

先着100名様
ご招待

利長は城山で 何を見、何を考え、何を想ったのか!



二上山城山258.9mから東南東、雲海に覆われた立山から昇る日の出、眼下には陽射しが拡がり始めた高岡。

講演と鼎談 テーマ

— 未完都市「高岡」の原点 —

日時 令和5年**3月31日(金)** 午後3時~5時(午後2時半開場)

場所 ウイング・ウイング高岡4階ホール(高岡市末広町1-7)



I 講演 『日本百名城・国指定史跡「高岡城跡」の魅力』 講師 仁ヶ竹 亮介氏

II 講演 『徳川家と前田家 - 瑞龍寺建立の謎 -』 講師 四津谷 道宏氏

III 鼎談 『未完都市「高岡」の原点と温故知新』

仁ヶ竹 亮介氏 & 四津谷 道宏氏 & 相本 芳彦氏



に が たけ
仁ヶ竹 亮介 氏【高岡市立博物館主幹】

略歴：1975(S50)高岡市出身。富山大学大学院人文科学研究科修了。1998(公財)高岡市民文化振興事業団高岡市立博物館学芸員。郷土高岡に関わる資料の収集・保管、調査・研究、展示、教育普及などに努める。専門は文献史学(近世民衆史)。古文書などの歴史資料を活用し、高岡城や高岡町、鋳物産業史等を調査研究。古文書講座・郷土史の講演講師多数。



よ つ や どう こう
四津谷 道宏 氏【国宝 高岡山 瑞龍寺住職】

略歴：1969(S44)高岡市出身。駒澤大学仏教学部卒業。大本山総持寺で修行。1993 瑞龍寺副住職、宗務所布教師、管区布教師。2013 瑞龍寺31世住職、2014 晋山式。北國(富山)新聞「大和尚の独り言」執筆。現在、瑞龍寺にて落語的拝観説明が好評、講演活動多数。瑞龍寺でコンサート、ライトアップ企画、ボランティア活動、開かれたお寺模索中。



相本 芳彦 氏【フリーアナウンサー】

略歴：1956(S31)高岡市出身。慶應義塾大学卒業。北日本放送入社、日本テレビ系列アナウンス大賞、芸術祭賞、民放連盟賞、ギャラクシー賞など、様々受賞。現在、フリーアナウンサー、高岡ケーブルテレビ「歴史都市高岡ふしぎ帖」などに出演。

ご注意

ホールでは、感染症予防のため、マスクのご着用をお願いいたします。
また、座席指定を行い、1席飛びのソーシャルディスタンスを確保いたします。

**先着100名様
ご招待**

必要事項をご記載の上、お申込みください。
先着100名様に**整理券(ハガキ)**を郵送させていただきます。
公募締切日:3月10日(金)

お申込先 E-mail:70th@arcgeo.jp または FAX **(0766) 63-8851** までお申し込みください。

● **お問合せ先** TEL(0766)63-7705

「アーキジオ創業70周年記念講演会」参加申込書

株式会社アーキジオ 行き

公募締切日:3月10日(金)

FAX(0766)63-8851

お名前	ご住所	備考
	〒	